

令和6年度「ワクワクとやま農林水産奨励賞（農業部門）」受賞者の決定

富山県では、農林水産業の担い手の育成を推進するため、農林水産業に従事する若き担い手（概ね30歳代など）を対象に、他の模範となる経営活動等を行っている方（農業3名、林業1名、水産業1名。3部門計5名程度）に「ワクワクとやま農林水産奨励賞」を贈呈し、更なる活躍を期待するとともに、その活動を奨励しています。

今回は「農業部門」について募集し、審査の結果、次の方を「ワクワクとやま農林水産奨励賞（農業部門）」に決定しました。

表彰式は、令和7年2月14日（金）に「ワクワクとやま農林水産奨励賞・富山県農業振興賞表彰式」（富山県庁）において行いました。

受賞者（3名）の概要

氏名	年齢	住所	受賞理由等
さかぐち 坂口 いづみ	42	高岡市	<ul style="list-style-type: none">・農業で障害者を支えたいと考え、こまつな栽培を中心に農福連携に取り組む農家に就農し、その後経営を継承・従業員が働きやすいよう環境整備に努めるとともに、環境にやさしい農業に取り組む・農福連携に関心を持つ農業者への講演や県内外からの視察の受け入れなど、農福連携の発展・定着に貢献
しぶや 澁谷 ともふみ 智文	41	南砺市	<ul style="list-style-type: none">・スマート農機の導入等による作業の効率化とコスト削減を図り、経営規模を拡大・栽培技術の向上に積極的に取り組み、二毛作による土地の高度利用で収益を向上・地区青年農業者協議会会長などを歴任するほか、農業高校学生への技術指導など、地元農業の発展に貢献
のぼた 野畑 のりひさ 宣久	46	黒部市	<ul style="list-style-type: none">・白ねぎ栽培において、各種機械の導入により収穫調製作業の省力・効率化を実現・作型の効率化体系の導入により収穫期間の長期化を実現し、安定した人員を確保・栽培技術向上の研修会への協力、地元のリーディング経営体に認定されるなど、地域の白ねぎの生産振興に尽力

（注1）五十音順

（注2）年齢は表彰式当日のもの